EV COMPO 取扱説明書

品番：ECS
ECW
第 1 版　2010 年 12 月

このたびは、EV COMPO（以下 EV コンポ）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本取扱説明書に記載されていない操作または取り扱いをされた場合、理由のいかんにかかわらず、事故や故障の責任は負いかねますので、ご了承ください。また本取扱説明書は、大切に保管してください。

使用上のご注意　必ず、お守りください

ご使用、保守・点検にあたってのお願いです。以下を必ずお読みいただき、お守りください。

- ご使用の際は取扱説明書にしたがって、正しい取り扱いをしてください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっております。海外ではご使用いただけません。
- 内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、ご指摘くださるようお願いいたします。
- 本取扱説明書に記載されている、仕様をはじめとする各事項は、予告なく変更することもございます。あらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって生じた障害など、当社は一切その責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 搭載機器については個別の説明書をお読みのうえ、正しい取り扱いをしてください。
- 取扱説明書に他社製品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。

安全上のご注意　必ず、お守りください

ご使用前、保守・点検の前に以下の事項をよくお読みください。
お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害は次のように想定されます。それぞれの表示と意味を区別して、説明しています。

⚠警告	死亡または重傷の発生が想定される内容です。
⚠注意	中程度の障害や軽症の発生または物的損害のみが想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の絵表示で区別して、説明しています。

してはいけない禁止している内容です。	必ずしなければならない強制の内容です。

⚠警告

保守・点検時は

- ■ 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。
- ■ 活線工事はしないでください。
  感電や短絡による人身事故の恐れがあります。
- ■ 導電部の接続ねじは施工説明書の表 1 の適正締め付けトルクの範囲内で定期的に増し締めしてください。
  ねじが緩んでいると発熱し、火災、故障、誤作動の原因となります。
- ■ 外部信号や連動回路により、突然動作することがあります。
  電源や信号を OFF 状態にして作業してください。
- ■ 漏電遮断器を使用している場合、保守点検時にはテストボタンによる動作確認をしてください。

修理・再設置時は

- ■ 本製品の修理、再設置は、お買い求めの販売店、技術相談専用テレホンサービスにご連絡ください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。

ご使用時は

- ■ EV コンポを自分で分解、改造または修理して使用しないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- ■ ぬれた手で本製品に触れないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- ■ 本製品の内部に液体をかけたり、異物をいれないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- ■ 電気自動車充電以外に他の目的で使用しないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。
- ■ 破損するようなことはしないでください。
  破損しているときはお買い求めの販売店に修理の依頼をしてください。
- ■ 本製品の上に乗ったり、ものを置いたり、本製品にものをひっかけたりしないでください。
  キズがつくことがあります。また故障の原因となります。
- ■ 小さなお子様だけで使用しないでください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。

異常・故障時は

- ■ 煙が出たり、変な臭いや音がしたり、過熱、発熱したときはすぐに使用を中止してお買い求めの販売店、技術相談専用テレホンサービスにご連絡ください。
  火災、感電、故障や誤作動の原因となります。

⚠注意

保守・点検時は

- ■ 弱電回路は絶縁抵抗測定をしてはいけません。
  機器が故障します。
- ■ 保守点検時に取り外した端子カバー・保護カバー・相間バリアなどは必ず元の位置に戻してください。
  感電、短絡事故の恐れがあります。
- ■ 保護継電器など仕様条件にあわせて再設定してください。
- ■ ヒューズが溶断した場合には、必ず同容量・同型式のものと交換してください。
  機器損傷のおそれがあります。
- ■ 回路の試験完了後は、必ず機器を所定のモードに正しく設定してください。

ご使用・お手入れ時は

- ■ 充電ケーブル以外は充電ケーブル収納部に収納しないでください。
  故障、誤作動の原因となります。
- ■ 取り扱いはていねいにおこなってください。
  落としたり、ぶつけたり、強いショックをあたえないでください。
  故障、誤作動の原因となります。
- ■ 定期的に清掃し、ゴミや落ち葉を取り除いてください。
  虫などが侵入し、故障、誤作動の原因となります。
- ■ お手入れのときは安定した平らな位置に脚立などの足場をおいて作業してください。
  不安定な場所での作業はバランスを崩し、落下する恐れがあります。
- ■ 長期間使用しない場合は盗難防止のため、充電ケーブルは取り外しご自宅など安全な場所に保管してください。

点検とお手入れ　定期的におこなってください

EV コンポの点検とお手入れのしかたです。
作業をするときは、必ず充電を停止してください。

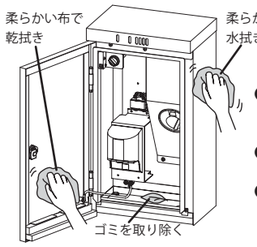
点　検

通常の点検では以下の事項をご確認ください。
また通常の点検とは別に定期的に電気工事店に点検（有償）を依頼してください。

① 本体の内面および外面にキズや塗装の剥がれはありませんか？
⇒お買い求めの販売店にご連絡いただき、塗装の補修をおこなってください。
② パッキンの剥がれや劣化がないですか？
⇒お買い求めの販売店にご連絡いただき、パッキンを交換してください。
③ コンセントやスイッチ類がゴミなどの異物により塞がれていませんか？
⇒異物を取り除いてください。
④ 内部に水の浸入はありませんか？
⇒スタンドタイプは布で拭きとってください。
壁掛けタイプは底面のキャップを外し、水抜きをおこなってください。
外したキャップは必ず元に戻してください。

お手入れ

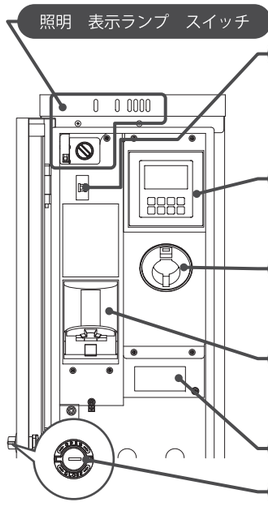
■ アルコールやシンナーなどは使用しないでください。
変質、変色、変形の原因となります。



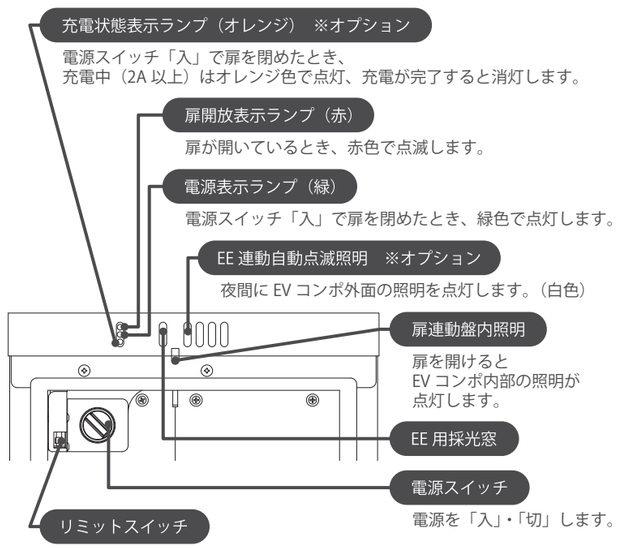
- **外面はぬれた柔らかい布で拭いて、汚れを落としてから、柔らかい布で乾拭きしてください。**
- **内部は柔らかい布で乾拭きしてください。絶対にぬれた布は使用しないでください。**
- **EV コンポの底面、コンセントやスイッチ類のゴミを取り除いてください。**

各部の名称とはたらき

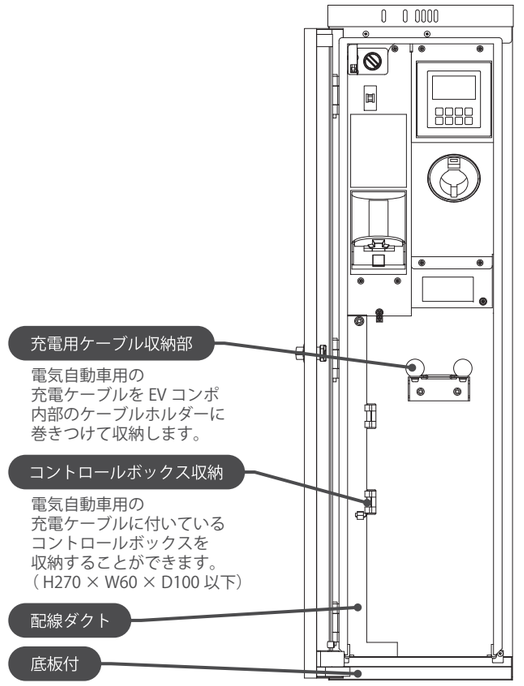
スタンド（ECS）・壁掛け（ECW）タイプ共通



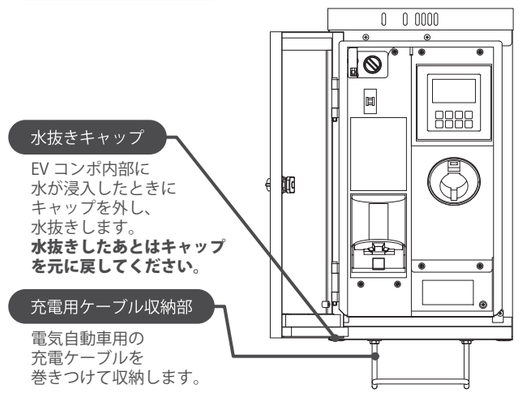
照明・表示ランプ・スイッチ　※オプションでタイマーを取り付けたとき、夜間は表示ランプの発光輝度を減光します。



スタンドタイプ（ECS）



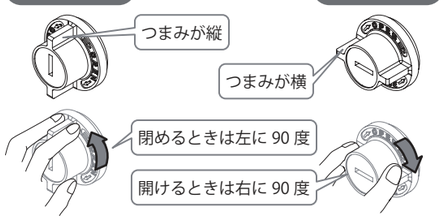
壁掛けタイプ（ECW）



裏面もお読みください。

扉の開閉方法

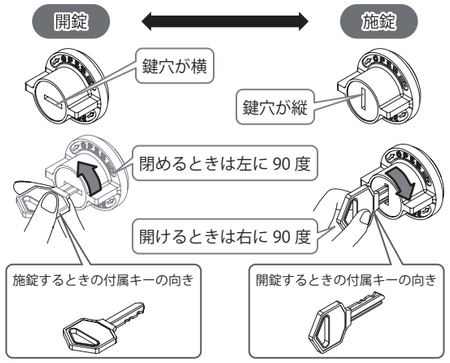
ハンドルのつまみをもち、回転させます。
※ハンドルが回らないときは「施錠」の状態でないかご確認ください。



⚠ **扉を開閉するときは必ずつまみを持ち、扉に手を挟まないように十分にご注意ください。**

ハンドルの開錠・施錠方法

ハンドルが「閉」の状態のときに、付属のキーを下の図の向きで鍵穴へ差し込み回転させます。
※ハンドルが「開」の状態ではキーを差し込んでも施錠・開錠はできません。

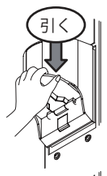


コンセントプラグ装着・取り外し方法

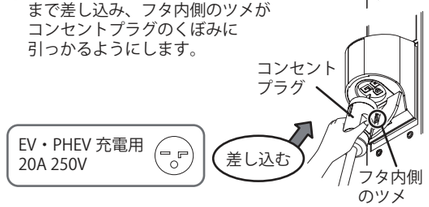
適用するコンセントプラグは
EV・PHEV 充電用 20A 250V 専用です。
※他のコンセントプラグは使用しないでください。

装着

❶ コンセントのフタを下方向に引いてください。



❷ コンセントプラグを突き当たりまで差し込み、フタ内側のツメがコンセントプラグのくぼみに引っかるようにします。



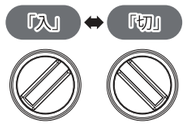
取り外し

⚠ **電源スイッチを「切」でおこなってください。**

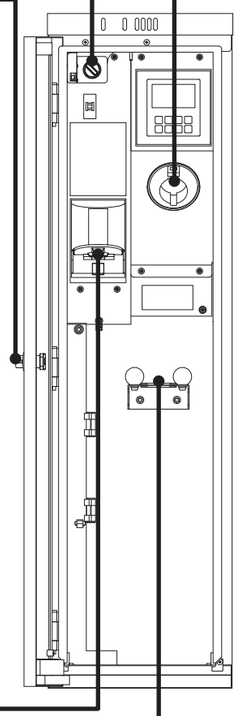
外すときはフタを押さえ、フタ内側のツメがプラグから外れている状態でコンセントプラグを下に引き抜いてください。

電源の入／切

電源スイッチのつまみをもち、回転させます。



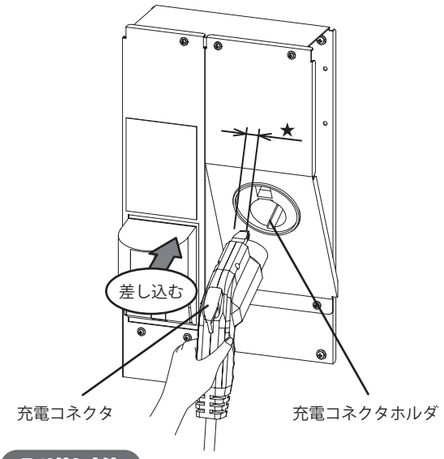
⚠ **充電のとき以外は必ず「切」にしてください。**



充電コネクタの収納・取り外し方法

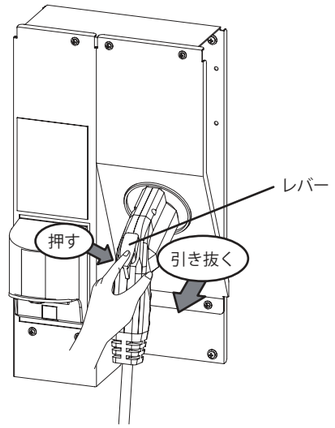
収納方法

充電コネクタの先端をコネクタホルダに突き当たるまで差し込んでください。
※充電コネクタの先端金具の幅（図中★印）が 18mm を超える充電コネクタは収納できません。



取り外し方法

充電コネクタのレバーを押しながら、手前に引き抜いてください。



充電ケーブルの収納方法

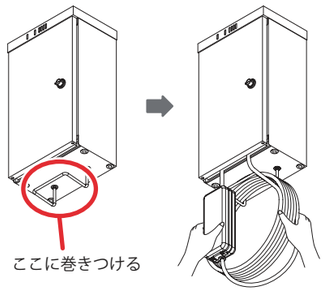
電気自動車用の充電用ケーブルをご使用後は、必ず収納してください。

スタンドタイプ

EV コンポ内部のケーブルホルダーに巻きつけて収納します。

壁掛けタイプ

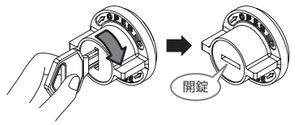
扉を閉めた状態であまったケーブルを巻いて、コンポ下部の引掛金具にかけて収納します。



1 鍵をあける

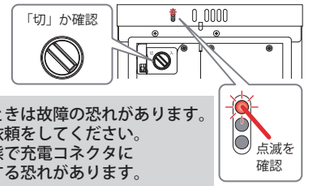
付属のキーをハンドルの鍵穴に差し込み、開錠します。

P.3『ハンドルの開錠・施錠方法』を参照



2 扉を開けて、電源スイッチが「切」になっていることを確認する

EV コンポの扉を開けて、扉開放表示ランプが赤色点滅、電源スイッチが「切」になっていることを確認します。

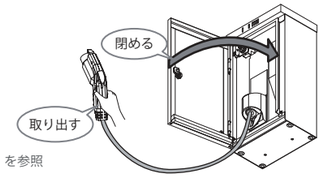


⚠
- 扉を開けて赤色点滅しないときは故障の恐れがあります。すぐ使用を中止して点検の依頼をしてください。
- 電源スイッチが「入」の状態で充電コネクタに触れないでください。感電する恐れがあります。

3 充電コネクタを取り出し、扉を閉める

充電コネクタホルダから充電コネクタを取り出し、EV コンポの扉を閉めてください。

P.3『充電コネクタの収納・取り外し方法』を参照

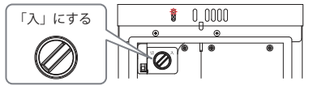


4 充電コネクタを充電口に差し込む

充電コネクタを電気自動車の充電口に差し込みます。
※差し込み方法は電気自動車の取扱説明書をご覧ください。

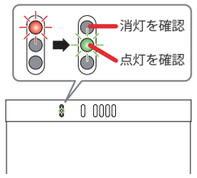
5 扉を開けて、電源スイッチを「入」にする

EV コンポの扉を開けて、電源スイッチを「入」にします。



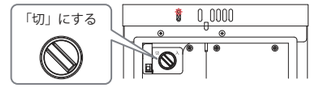
6 扉を閉めて、充電を開始する

EV コンポの扉を閉め、扉開放表示ランプが消灯し、電源表示ランプ（緑）が点灯することを確認してください。
赤色点滅（扉を開放したまま）では充電することはできません。
充電開始の方法は電気自動車の取扱説明書にしたがってください。



7 充電完了後、扉を開けて電源スイッチを「切」にする

充電が完了したら、EV コンポの扉を開けて、電源スイッチを「切」にします。



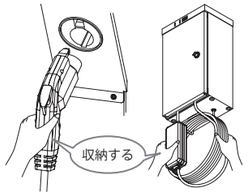
8 扉を閉めて、充電コネクタを抜く

EV コンポの扉を閉めて、電気自動車から充電コネクタを抜き取ります。
※抜き取り方法は電気自動車の取扱説明書をご覧ください。

9 扉を開けて、充電コネクタと充電ケーブルを収納する

EV コンポの扉を開けて、充電コネクタ・充電ケーブルを収納します。

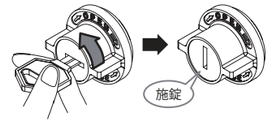
P.3『充電コネクタの収納・取り外し方法』および『充電ケーブルの収納方法』を参照



10 扉を閉めて、鍵をかける

EV コンポの扉を閉めて、付属のキーをハンドルの鍵穴に差し込み、施錠してください。

P.3『ハンドルの開錠・施錠方法』を参照



仕様・定格

項　目			仕様	
名　称			EV コンポ（電気自動車用充電器）	
タイプ			スタンドタイプ	壁掛けタイプ
品　番			ECS	ECW
定　格			1φ2W　AC200V 20A（連続定格 16A）	
ハンドル			キー付きハンドル（No.200）	
保護等級			IP44 準拠	
材　質			鋼板製	
寸　法			H1200 × W300 × D200	H540 × W300 × D200
重　量			24kg	14kg
収納品	コンセント	EV 専用 200V コンセント	1	
		100V コンセントスペース	1	
	収納部	EV 充電コネクタ	○	
		コード（15m）	内部収納	引掛収納
		コントロールボックス	○	ー
	照明	扉連動盤内照明	扉が開くと白色点灯	
	表示ランプ	電源表示ランプ	緑色点灯	
		扉開放表示ランプ	赤色点滅	
	スイッチ	電源スイッチ	「入」・「切」	
		リミットスイッチ	扉開放表示ランプおよび盤内照明用	
配線ダクト			○（＊1）	ー（＊2）
オプション			ELB 2P　20A（15mA）、ポール取付金具、盤面 EE 連動自動点滅照明（夜間白色点灯）、充電状態表示ランプ（オレンジ色点灯）、EV タイマー、ハンドルキー番号違い（2100 種設定可能）、	

＊1　盤内左手に配線用ダクトがありますのでその中で通線します。
　　※底部は開口後、底板をつけています。
＊2　通線部分は配線部分を覆ってあります。その部分での電線処理をお願いいたします。

長期間使わないとき

① EV コンポの掃除する。
② 電源スイッチを「切」にする。
③ 充電ケーブルを取り外す。
　※盗難防止のため、ご自宅など安全な場所に保管してください。
④ EV コンポの施錠をする
⑤ EV コンポのブレーカを「切」にする。

お問合せ先

Net建材屋®
http://net-kenzai.jp/

施工会社さまへのお願い

施工完了後は以下の連絡先にご記入後、この取扱説明書を使用者様へお渡しください。

施工会社名　　**TEL**（　　）　　ー

施工年月日　　年　　月　　日